

一 般 質 問 表

○片 山 博 雅

地域住民の町政に対する要望を聞いた。

要望内容は、

1. 八幡幼稚園を閉園にしないでほしい。 53
2. 発泡スチロールの回収を3ヶ月毎でなく回収回数を多くしてほしい。 56
3. 町道元畑線のトンネルに外灯は有るが昼でも暗く安心して通れない、明るくしてほしい。 57
4. 福祉バス利用者の買い物などの荷物が多く、車内が狭いので、もう少し大きな車にならないか。 58
5. 豊後森機関庫保存活用はどのようになっているのですか。 59
6. 玖珠駐屯地隊員の増員をしてほしい。 60
7. 高齢者の雇用場所をみつけてほしい。 61
8. 広域農道の草刈奉仕はいつまで続けるのですか。 63

○安 達 宏 彦

玖珠町教育振興について

1. 町中学校教育の再編は 65
 - (イ) 中学校統廃合の凍結解除は
 - (ロ) 教育のあり方
 - (ハ) 格差の無い学力
 - (ニ) 選択肢の無いスポーツ(部活)
2. 玖珠農業高校に大分農業大学の誘致 71

○穴 井 丈 洋

1. 農業問題 74

農業問題も国際化のなかでは埒外にあらず、WTO・FTA・EPAなどの諸機構のなかで対応される動向である。したがって、国内では足腰の強い農業のあり方が問われ続け、国内消費者はもちろんのこと、諸外国との消費者連携やマッチングに、日本農業と農村の存命がかかることになる。いま、日本農業の新政策として、提案されているのが品目横断経営安定事業であり、農業の存続と農村の維持・活性化に期待をかけられている。今回、この事業の中味に新しい内容が付加されたし、数点の不案内事項について質問をし、関係者と共に発展に寄与したい。この事業は個別的な担い手づくりと集落営農組織の2視点が対象であるが指導側の力点比重は、

どうあるべきだろうか尋ねる。

また、集落営農づくりでは「組織」となっているが、この意図はどんなことだろうか尋ねる。だんだん全貌が明らかになり、交付単価が決まったようだが、品目限定になっている。この意図するところはどんなことだろうか尋ねる。

また、この品目限定品が、本町各地域に最適とは思えないが、生産量と質の差が生じて、均等満額に認められるのだろうか尋ねる。

ゲタ交付金は、組織状況や収穫等で修正するらしいが、どういうことなのかを尋ねる。

交付金のなかで、「支援水準額」とあるが、ゲタ・ナラシ交付金と、どう拘わっているのかを尋ねる。

2. 教育問題 79

教育をとりまく国際状況はフィンランドショックと各国対応があり、国内状況では、その日本流対応と三位一体による教育変化が生じている。とりわけ、子どもや保護者が直面している新制度は、中高一貫校・小中一貫校・幼小中一貫校・特区認定校・認定子ども園などの選択であろう。このような状況下で教育委員会は幼稚園再編提案をしているので尋ねる。

再編問題諮問の委員選任の視点はどんなことか。何名なのか、また審査内容がどんなもので、廃園方向の決定になったのか尋ねる

廃園決定基準は、いつ、どこで、どんな論議で決定したのか。また、大変重要な判断基準だが、関係住民等のコンセンサスは不要なのか尋ねる。

北山田説明会で住民は、小学校長が園長なので、小学校に併設し、廃園をさければ、園児も地域も、家庭も良いのに、なぜ廃園を選ぶのかとあったが、理由を尋ねる。

県下でも「認定子ども園」が10 / 1より施行されるし、九重町は先取りしているというのに、なぜ本町はなぜそうしないのか尋ねる。

園児には夢と希望が何よりも大切だと言っているが、結局は財政を優先している。矛盾ではないかの声があったが、こんな不審をかってているが、良いのか尋ねる。

財源論拠で再編を強要しているが、何等数値データなしの説明会では、おかしいと思わないのかとあったが、どこもこんな対応だったのか、どう考えてるのかを尋ねる。

財政数値のデータはないし、地域に残す苦心の跡もない。意見を出しても決定したことだと応答するようでは参加しても、無意味だ、との声があったが、こんな状況で良いと思っているのか尋ねる。

○宿 利 俊 行

1. 農業振興について 86

万年山模範牧場に「堆肥」の搬入で、関係各課（住民・水道・農林）のこれまでの対応と経過

について。

2. 教育振興について 91
幼稚園再編計画で八幡幼稚園の閉園は地域住民の理解が得られているのか。一気に閉園するが「休園」もしくはモデルケースとして「幼・小・中」の一貫経営は考えられるか。
3. 飲料水の確保について 93
玖珠町上水道水源の一つである内帆足自治区と水道水の交渉は、その後どのようにすすんでいるのか。また、交渉が難航していると聞くが、理由は何か。
悪臭と北山田簡水に影響はないか伺う。

○松 本 義 臣

1. 「子どもの居場所づくり」(地域子ども教室)について 96
成果及び今後の取り組みについて
「放課後子どもプラン」(仮称)について
2. 町立幼稚園再編計画について 98
基本計画及び今後の展望について
廃園計画に予定している地区対策について
3. 重要無形文化財の継承・保存・保護対策について 103

○佐 藤 健次郎

1. 今年の4月に県教育委員会が小学校2年生・5年生・中学校2年生を対象に実施した、基礎基本定着状況調査の結果の報告を。 110
2. 交通安全協会に対する考え、また、玖珠郡交通安全大会を実施するか? 114
これまで振興局がある時は、振興局の中に郡交通安全推進協議会があったが、解散したようである。今後、郡交通安全推進協議会を設立する考えはあるのか。

○秦 時 雄

1. 浄化槽について
2. 就学援助費について
3. 玖珠町立幼稚園の再編について
- 1 浄化槽について 118
イ) 浄化槽汚泥の収集、清掃料金など全般にわたって(各法の解釈も含む)質問をする。
ロ) 浄化槽設置者(住民)浄化槽本体の機能についての正しい知識の必要性を痛感する。考えを伺う。
- 2 就学援助費について 125
イ) 本町の就学援助の申込みから給付までの方法と流れについて教えてもらいたい。

ロ) 保護者の負担を軽減するためにも立て替をしなくても住む方法として支払い免除方式や委任払い方式を採用すべきだと思いが考えを伺う。

3 玖珠町立幼稚園の再編について 127

イ) 本町は幼稚園について入園児が過半数に満たなければ廃園の方針だが、これしか選択肢がないのか。

ロ) 全国の多くの公立幼稚園で夫婦共働きのニーズに応えるため、預かり保育や幼保一元化策を実施しているが、その様な自業努力の論議がなされてきたのか。

ハ) 幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ認定子ども園が10月からスタートする。大分県も9月議会で条例化の方針だが、町は新しい施策に対してどの様に考えているのか、また、どの様に对应していくのか考えを伺う。

○湯 浅 至

1 玖珠町のインターネットの普及状況について 129

(1) 現在どの程度の家庭がインターネットに接続しているか

ISDN方式

ADSL方式

通常回線

(2) 玖珠町として普及拡大のための施策は考えているか

(3) 先般県がブロードバンドサービスを受けられない山間地を対象に無線を使ったサービスをするための補助事業を開始したが玖珠町の状況は

2 町職員の勤務意欲向上について 132

(1) 県は昨年勤務評定制度を改定した。町は何か検討しているか。

(2) 町の例規には、職員の罰則規定はあるが、表彰に関するものがないと思う。信賞必罰の考えから、表彰規定を設けてはどうか

3 ゴミの処理について 134

(1) 町内でもゴミの分別が変わり、燃えないゴミが4分別になったが、家庭から出されるゴミの分別状況はどうか

(2) 回収日について、燃えるゴミを週2回との要望もあるが、最も多いのは発泡スチロール等の回収が2ヶ月に1回だとたまりすぎる。工夫して月1回にはならないか

○清 藤 一 憲

1 日出生台米軍実弾訓練について 137

在日米軍再編で沖縄海兵隊のグアム移転が決まったが、決定前に四者協(大分県)に対して、大分県への移転の打診はなかったか?

小火器訓練に対しての、四者協の薬師寺県生活環境部長の発言について	
2 文化会館建設基金について	140
文化会館建設予定は	
文化会館と歴史資料館のちがいは	
文化会館建設予定地は	
3 平成15年第4回定例会議において、武家屋敷の質問をしたが、その結果について	142
武家屋敷の調査について	
どのような調査をしたか、また、させたか（調査予算を付けて）	